圏と會見、遺離狀況を大標左 れた測量手犬養 慶氏は三日午 れた測量手犬養 慶氏は三日午 後一時蓮沼司令部に於て記者

職現場に至り後始末をして である。その野機に堪えませんが をあるのには上官より後始末をして である。その野機に塩えませんが を越える際にはいつも目から である。その野機に塩えませんが を越える際にはいつも目が を動かして署名までさせて のを集合である。との野機に塩えませんが ではから、後の野機に塩えませんが では、一つは では、一つは では、一つは のでは、一つは のでは、一つは のでは、一つは のでは、一つは のでは、一つは のでは、一つは のでさせて居居のでは、一つは のでは、一つは のでされる の

では外歌側トクソム代表は病を は外歌側トクソム代表は病を は外歌側トクソム代表は病を

潜水艦イ號第七

水式

エチオピ

國境で

たと傳

へら ν れア

外蒙兵に拉致された

h

エリト

る エチオピア國境に於て大衝突を來し双 方側に死傷者多 敷を出しエチオピア國境に於て大衝突を來し双 方側に死傷者多 敷を出して、イタリー兩國軍隊 は遂に三日に至

石氏は随員八名を從へ宮内省大使として來朝清任した調介

伊兩國火蓋を切る

め午餐會を催させられ、秋父 原前任公使の委任狀を捧呈した。 天皇陛下には午後零時中 に 大皇陛下には午後零時中 た 天皇陛下には午後零時中 た 天皇陛下には午後零時中

(アヂスアベバ三日發國通)

原 3 年 下 元 七 日四

設行所 新京日日新聞社 新京日日新聞社

井上洋服店

全出模型 特 警察 別 通 栽鱼

召服

は

北支問題を處理 上肥原少將今朝來京

南軍司令官以下と會見重要協議 北支根本策を樹立

協議を遂げたが、闘東軍では同少將の齎した報告を中心に將來の北支對策を 會議室において板垣參謀副長以下參謀部各課長等と會見北支交渉の經過を報 支諸問題に關し重要報告をなした、軍司令官と會見を終へた同少將は引續き 京。國都ホテルに少憩の後、同九時卅分軍司令部に赴き南司令官と會見し北央の衝に當つた土肥原少將は全面的解決の重責を果し四日午前七時卅五分來關東軍代表として約一ケ月に亘り現地にあつて北支問題並に察哈爾問題の解 樹立するものとみられてゐる 告すると共に北支諸問題に關し今後關東軍の採るべき態度その他につき重要

全面的具体案内容

たる北支四省と日瀬關係調 而して北支の産業開發につい の交換を爲す程度に止める、中央軍並に駕部撤退區域 業開發に對する對策 あるので今回は主として私に問題 地域の機質監視に關する 整に闘する將來の對策 ては問題複雑にして倘今後

を特つべきもの多く

回のツ聯の抗議に對しては既 報の如く多く陽心を示さず冷静に善處の措置を講じてゐる は前世間に發表したところより見れば、ソ聯の眞意は抗議な そのものよりも發表に重點を おくものなるべく、而して右 は自ら抗議自身の威信を低めるものであると見られてゐる 【大連國通】 獅鐵聯令(一日附) 滿鐵辭令

多事 林田精一京支社経理課長

地方委員會

あす開く

東京支人 依 願 免 映給與係主任を命ず 事務員 山本 孫一 事務員 山本 孫一 事務員 山本 孫一

新京地方委員會では五日正午

公費豫算協議

京城震東上する事となつた打合せの爲來る十二、三日頃打合せの爲來る十二、三日頃 宇垣總督 へ上京 福祉委員制度創設式終了後、

謝大使參內

信任狀を捧呈

差廻しの儀仗馬車で近衛兵



鮮銀總裁

戸敷割中途賦課査定の件

一次滿洲里會議

土地歸屬問題で紛糾

結論に入らず散會

ある

成立、別に今まで頭腦が騙か その日く

戦火を交ゆ、この暑さじや草へしく動峙のエ、伊雨國鑑に

つたやうな氣がするが…

臥れ儲けにもなるまい

支電話 日より開通 東軍司令部發表= 通話=普通、至急呼出=

至急

ハルビンは追つて協 大連、安東、錦縣

▲通話時間

林北平電話

一通話=三分又はそれ以内

隨時支那語又は日本語を以つ ▲交換事務用語

原則として二十四時間無休と

呼 奉天 大連間

た妻あり、親切の度が過ぎた出入のルンベンと嬲ろになつ ものともいえまい

し明年度は一億二、三千萬計畫にて二億五千萬圓に達計量にて二億五千萬圓に達

度に於ては五千萬圓を要求

する練費であつて五ヶ年計部職の新式機材の整備及び航空に伴ぶ機材の整備及び航空は航空を開発が開発が

一、専用品の補充費は明年度 五千萬圓を要求する 五千萬圓を要求する

以上であつてこれに一般標準

豫算一億七千餘萬圓滿洲事件 費一億四千萬圓、航空並に防

すら現はる、

イヤハヤ

を煮して消費組合に走るものしかも商店協會員の中から業

航空並に防空機材整備費

内地部駅の補充及び恒久施 の地部駅の補充及び恒久施

以上の經費を要求する

参謀本部との間に意見の決

込みである 六億四、

計上するや明後年度

の他を加へる時は要求總額は 空緊急整備費八千六百萬圓そ

五千萬圓に達する見

聯の越境問題抗議

人事往 るのを防ぐことができなかった い、しやくり上げるほど泣かれ とは不可ないと思ひながら、つ 他人の前で、渡など見せると

▲高橋協氏(脳洲モータース 會社員)同 ● が浦仲次郎氏(日本汐楽社 員)同 ▲ 八島末次郎氏(福昌公司員) 本小島末次郎氏(福昌公司員) 「司 ▲土肥原少將(審天特務機關 長)四日午前來京同 『貴女には、よほど魅しいこと

警務科長)三日午後酸大石本熊野保一氏(會社員)同 ▲準崎尙武氏(衆議院議員)

歯田外相其他も陪席した 宮殿下も御臨席、牧野内府、

氏(滿蒙毛織趾員)

本村正道氏(滿鐵消費組合 ● 古富金一氏(大連鐵道事務 所長)三日午後來京ヤマト ・ホテル投宿四日午前發ハルビンへ 本村正道氏(滿鐵消費組合 ・ホテル投宿四日午前發ハルビン)

▲九里正蔵氏同〈營業課長〉同本大野綠一郎氏(關東局總長〉同歸京 ★井戸川辰二氏(豫備中將) 四日午前發大連へ 四日午前發大連へ 後發強奉天へ 三日午後來京名古屋ホテル

▲ 谷水墨助氏(大阪綿布商)同 ▲ 西之入博氏(大連、大陸窯 栗會社支配人)同 《小費利一氏(大林組大連出 場所員)同 《告川成司氏(大林組大連出 場所員)同 《市村市松氏(奈良縣北葛郡 署尾町長)同 《市村市松氏(京良縣北葛郡 第尾町長)同 無いと云つても私にはよく分つがあるに流ひない……慢女は、

▲淺田妊太郎氏〈同縣會議員〉 長)同都司太右衛門氏(同縣會議 のも堪えて、 に対する影像との、二つの心を も相談に乗つて上げるが……」明けて見なさい。どういふ事で 等分にまぜて眺めてゐた。 した神足と、傷ついてゐる彼女 どうだね、 球点は、驚くしやくり上げる 際田氏は、泣き出してゐる球 私でよかつたら打

ちやないですか 『いくえ、何でもこざいませ 「ほう。でも貴女は泣いている なのだ。今日、貴女が非常に好きなのだ。今日、貴女が非常に好き が抱してゐると、貴女が、奸き の楽したやうにいを深んだっ 消えてゐた。 でうだね、 貴女は私を情じて

はれた職に難しくなつてゐるが、飲いはれた職に難しくなつてゐるが、飲 た、パンカチで関りに涙を拭い から云はれて珠麗は、泣いで りの歌をして上げてる。例女の、 です。どうだらうと貴女は、私 わけには行かんか… を信用して、私に願って臭れる の間であったら、どんな様でも

料金(金圓) 金

■女八人感激時代■

最後の切札

地よりの通話料は奉天、天津、地よりの通話は本天へ連絡し奉天より 金を加算す 間料金に各地より率天間の料 安東、錦縣よりの

大錦安 連縣東間 一圓二〇錢錢

奉天より安東、錦縣間

三二五錢 きなかつたの

しかし、そればかりでなく、何常 となく貴女がいちらしくてたま ならん無がする 『今日の貴女を見てゐると、私 何だか最女がいちらしくで 無論を

地えてゐた族が、爲に凝れてくから云はれて球悪は、一度は 何でもして上げたいと思ふが… やうな類がす 日輩白めてゆくのを見てゐると 貴女と云ふ人が大好きなのだ 私は、捨て、難くわけに行かぬ 戦から云つて藤田氏は、豫惠に 一貫女が、この頃のやうに切った。 今も言ったやうに、私は、

元や、 濃ひ腐などに、 男生らし つてゐて、 その引きしまつたら 能を近づけるやりにした。 く思はれる 皮 泌 尿 膚 科 科 科 口

一醫院 歌館二六〇六巻 新京富士丁二丁目一二

性

病









(將來は統一)

((新出版出版出版)) 作合

泰泰塞 天天天

55

ら藤田等物に打明けることもでしてよい「野かんでもよろしいである。 「「「「」」」が題との事を今さ、一気よのかな。それならば、そに球脈は、獣つてゐて答えなか、『……事情は、私に云へない。 誤解された純情山

どうです。私の力で貴女を撃撃 00

若水 絹子作 髪なは 君が代で その軽、その その魅力 女の生命

渡邊健 (千五百米)

彼女は彼

の友人に

山田俊夫 (四百米ハード

必勝の意氣で猛練習 滿人側

+天撫順新京四平街の各体協・部州側の選手は南滿陸協並に する、この精鋭軍に對する山本忠興氏引率で八日朝着

●哈爾濱 子灣溶(走高跳)

手希清(八百米、千五百米) 于希清(八百米、千五百米) 唐國士(五千米) 朗清(槍投) 郭清榮(砲丸) 呼び出し飼相を取調べてゐるのたものである署では寺崎をあたものである署では寺崎を 善

開かしてゐるが朴は來京前朝 がしてゐるが朴は來京前朝 がして逸起來京せること判 明數回に至つて補項響察署よ り同人逮捕の手配に接した新 り同人逮捕の手配に接した新 り同人逮捕の手配に接した新 の計算性丹江方面から 山洞八〇二現住所市內入船本籍慶尙北道理日郡與海面 三丁目十五番地朴準暎〈三六〉 は昭和五年來京現在では新京 職にあり市内で 群人居留民會官選評議員の 相當羽振を

慶北の詐欺犯

新京車庫では不足を越ずるの の増加を來たす滅鐵では現在 京岡線、京大線の委任經營。 新京驛に 車庫新設 昨日地鎮祭執行

後三時から地鐵祭を行つた、 を新設することへなり三日午 を新設することへなり三日午

いづれる榮轉、三日付主任有礙立生氏は吉林 は范家屯電話局長に、央電話局料金主任権村 話局主任

DOMENIC BCYENO!

司

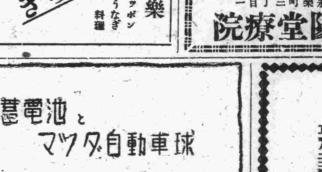
けらの 銀相場

是代理が來京その知 業局は先に大同大街

派所電話開通

援の夕凉み列車は 十三日が第一

みなぎ





電気9信 (6) 伊 高 20

日滿安雕陸上競技大會が花々

全滿各地に消費組合設立氣熱

なしら

方面より多大の期等ともったれてゐるものであり、家元乙れてゐるものであり、家元乙地方面では目下盛んに鑑賞さ

胡同六一五寄山美代子(電管費は二圓、入會申込は県

登る、なほ詳細は迫つて競表しく懲別け廣げた夕凉み列車はしばし都をはなれて山野に

おり受機

朝 日 通

展子(電三十二十二)

工事は高岡組で總工費約三十

商店自らも無統制に業を煮す

七日から對戦

に既に相當具体化するに至つは既に相當具体化するに至つは既に相當具体化するに至つは既に相當具体化するに至ってある、一方商店側に於ても

近く實行に移る筈である。
理化等に就て協議しつゝあり

大同學院學生

四月にかけて日本見學る爲め之を利用して去

院では來る九日より

数、生残者並に死傷者敷左の日午後五時競表=緑丸の船客日午後五時競表=緑丸の船客

講演旅行

全滿に亘つて之が觀察た滿人學生百名を十班

店たらんとするものあり最近し消費組合設立後の仕入引受

等にて

では 原学病の防選其他につ

綠丸遭難者

商船三日午後五時發表

驚く勿れ額八

百圓の景

品品

賣

元の御贈答品色な

潛水夫の

記錄五種競技日本記錄猛(圓盤投三八、一四

参加十六チー **鎖けられてゐる** 4

疑似。

がタオネ 都内大福昌熊三双 田信島和AS設

質はパラチ

道ならぬ仲は遂に離婚へ 加夫妻は約五年前内地で正式 一川夫妻は約五年前内地で正式 で源 約五年前內地 けふ満鐵保健所から發表 東三馬路李元方高橋三郎氏の市營住宅今泉勝海氏(一七)は一市營住宅今泉勝海氏(一七)は

昨夜は大變な騒ぎ

壁東氏

のと期待されてゐる

受けてゐるので此の

一五九四六七三 八〇五一六二〇名 名

洋酒、洋煙草、罐詰、シロ

是非新京百貨店十二大田の部屋草、罐詰、シロップ類各種

種各

9

3

乜

余りにも近附き過ぎた

れがため患家の附近一帶は警 その旨各闘 名合計患者百四十七名である (二三)の二名で累計六十 日満衛生打合せ

藝妓に住込ませるど

傳染病の猖獗に鑑み新京領事

別市長から龍江省長 **路局長も解す**

文を辭任、四日附局

緑丸は

【大阪國通】線丸は大阪商船

百萬圓の保險附

錦丸紫丸等の姉妹船とし

尸三菱の手により百数十

三百圓を詐欺

阿部ケサヱ。

仇でかへした非人道の事件― 妻君と道ならぬ仲となり恩を

が市内東二條天理教會附近を しどけない姿で徘徊してゐる しどけない姿で徘徊してゐる 一のを發見舉動不審で本譽に連

てゐる中いつの間にか友人のルンベンが友人の家へ出入し

行ふやら一時大騒ぎであつた

鉄哉氏 (二六)の四名で果計 に (二九) 羽衣町二丁目小林 に (二九) 羽衣町二丁目小林 の (二九) 羽衣町二丁目小林 新島者は附屬地目之出町二丁 (一) 蔓延し四日午前中までの はます

瀬川は三日の深更遂にト

外山將軍

皇帝に拜謁

に契約し其場で三百圓を何部 に契約し其場で三百圓を何部

育島で鏖妓をしてゐたといふ ・ 市内三笠町三丁目五番地料亭 抱へること その女は先月新發電の阿部ケその女は先月新發電の阿部ケモの女は先月新發電の阿部ケ

五、六兩日公

似呼に迎えられ入京

盤景の大家 乙丸晃川師來

る機會を摑んで、多数門下の の家元乙丸晃川並びに大庭滿 川兩氏が金剛山見物に渡鮮せ

日午後零時二十五分着庭時列は外山部職長より一日週れ四は外山部職長より一日週れ四は外山部職長より一日週れ四

三日入京した外山本部隊長は で新京神社、忠靈格に参拝地 で新京神社、忠靈格に参拝地

使用しすつかり阿部に

は保險會社まる損と見られて

▲お伽繪噺の金太郎の本、

云つたので千代

全額支拂か

お酒は寒

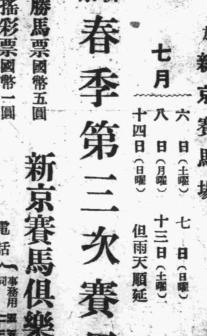
極力捜査するも

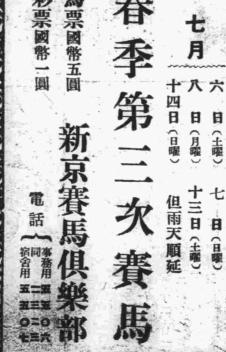
業組職で、午後五時契備守府 水深十等に達する深所の爲作 水深十等に達する深所の爲作 に至らず

と無温

の有曾未今古 言狂得見目おの日六日五 第二近江源氏先陣館一

特等: 外百五十余名 四圓五十錢 七圓五十錢





Z

大七 等位 31 寅 治 九 0

辯護士脈

言山は明るく笑ひでら、椅子か

・ と、長谷川伸氏が、この狂性な形になつてゐると、確した線な形になつてゐると、確した。

所込申

がて用という

(この篇國枝史郎作)

フゲッ、繁味の悪い。以那、か

『手品師みてえな早繁だ』

とう事がつちゃつたれ」

へるで縁起よくしかも女が富意味を持ち興三郎の興けあた

られにあたり、千客萬來の「切られ與三郎の切られは

とつくに、酸つてゐる響

今のを見知らぬ風をして、定告

ても、字がみえなかつた。膜む のよを一杯にうろつき個つた。

ではら、死の自動車事件だよ」 「他の、酸状道路に自動車が抽 り出してあつて、中に、運転手が

て来る人々の尼元へ眼線を移したいる 説話は、松前院に、中から出

伸べてるたっ

れが、テラブと眼にうつった。

ールからはトロットの演奏が流れ 間縁の育宅は先にテケットを買うと、下へ落て行った。 ていやどうち ヘフヘンヘフハ 四代目芳村伊三郎死去六年後 座で興三郎のモデルになつた 年三月(八十二年前)江戸中村

東京無線

○1二〇 ニュース (滿語) ○1三〇 建國體操 (滿語) 三1二〇 解済市況、大連) 別績を 日用品値段(滿語) 二1二〇 婦人講座

二、五〇 經濟市況(東京)

は日本橋大傳馬町の新道に世

□二黒の人 氣運開發して諮事有望なる日開店婚姻等吉事有望なる日開店婚姻等吉

| 選に向ふ日なり

轉手數名募集

寫眞

(下左)玄關と潑溂たる生洲の全貌(上)二階御座敷の外觀 (下右)本床式の御座敷

●八白の人 諸事昭 町にじり ⟨ 進むが尤も吉 ●六白の人 不注意より過誤

●九紫の人 常 を遂げ基礎益々堅固となるを遂げ基礎益々堅固となる

30

を、定古はにつこりと愛相楽ひを に隱れました。それから二人送船を頼んで江戸へ飯り親戚 の人氣を聞つたことでせうが ・ では、 、 では、 ・ では、 国三尺にはいつも酸出されてあるのも感ぜられるやうな事があも忘れられるやうな事があっても、保らくこの、異三郎役だけはいつまでも我々の限から消えないであらう同時に又この優の一代の當り酸としてが吸奥三郎役は大正昭和の武盛史を飾るに大正昭和のであらう。

TAN

館なく、たまその邊は芝居者 源氏店-玄治店に住んだので 源氏店-玄治店に住んだので 伊三郎の死後お政は一人娘お お富は娘の名なので、横櫛 お富は娘の名なので、横櫛 れを使つたのです 越し明治十一年八月六十三歳す、お政はその後本石町に引 を受け繼いだのは羽左衛門ですもし五代目菊五郎以後羽左衛門といふ與三郎役者がゐなかつたら、この芝居が尚今日一般大衆に持て囃されることもなかつたでせら それを演劇史上の不滅燈と

本名はおよし、後に改め、 に関心です。 なきちと云つたと云にれて を関がはずい。 を関がはずい。 を関がれず、 を関がれず、 を変が、 をはや羽左衛門野梅幸の闘係ではなく、傳統に光る歌舞伎は見逃がせません、處がことに名門片岡我童が、嵐のやうに名門片岡我童が、嵐のやうに名門片岡我童が、嵐のやうに名門片岡我童が、嵐のやうにないではない。 病没して羽左衛門の寂しさは 反射的に梅幸のお富と浮ぶ程 の夫婦役でしたが、その梅幸 の夫婦役でしたが、その梅幸 に打ちのめされた痛ましい舞局に先立たれたやうな、完全房に先立たれたやうな、完全 活でした、からなると、單に 合的には勿論、個人的にも生

やうに、ひらりと聞へそれた。 けさうになったのを、ヘッとした

記書は、手のがまでは見なくて

およそわかつてるたる

綺麗で、酸くほどのこともなかつ

そのたびに、触かさずにエナメル

ルへは母魔のやらに来るし

人の金融員の報を、商ふく昭入つ一一覧山は、起吉にとつての上断を

東京生れの新謂生粹の江戸ッ 出来たわけです 六、〇〇 ニュース (東京) 六二〇 政府公報 (滿語) 之現況」第五講 之現況」第五講

出團

七月廿七日

大連市吉野町七一

新京驛地下室食堂

H

二十日間

七、〇〇 ラデオ小説(東京) 七、〇〇 ラデオ小説(東京) 学製 北村壽夫作 合唱中央音樂學校生徒 七、三五 歌劇(東京) セ々木積外 セマ木積外

第二回 第京中央通常に絶好の機會なり

富士登

信州淺間溫泉名古屋、琵琶湖、京都士山、中禪寺湖、日光、東京、箱根、長野、松本、大阪、奈良、伊勢大神宮、二見、大宮、富士五湖、富 團員募集

の始め湖水巡り等々選者を乗れ高山植物 OOE

の契権関マッ学家大科児小 いちおおごっ代に対由

李杨 多 館とくなある

新京ダイヤ街条橋 電話六一四一番

第一の殺人 明と、三人が、その時、異解機の概要者らしいぞろりとした有服の 的戦らしい二人の少世神士と

のですが、乾申ちして切ら

ルの最上階である。午後八時が極 つたころでホールは混んであたる 影響をのそばにしやがみながら、 度手のすいたところで 行つてゐた。

てり返って、定当の鼻先の、靴を 類がつくと、 管山が椅子にふん に、エナメル・キッドの雨足を窓 れで、三代目伊三郎の弟子で この伊三郎は上總の本金の生

み捨て人行つたが形

はじめた。

その国熟した伎倆に一種のであつた、豆紋りの手拭のであつた、豆紋りの手拭のであつた、豆紋りの手拭のの出、胡座立膝に兩手をかけた門口の風貌、ひらきなけた門口の風貌、ひらきなりとつてお富へ呼びかけのキマリ、それからの啖呵、蝠標安に分け前を興えるところ、全場を通じてその「嘘」とつて見ても殆どそを切りとつて見ても殆どそを切りとつて見ても殆どそを切りとつて見ても殆どんといい。 のリリシズムがこの優の周囲動した、又新謂「悪の華」の一拳手一投足に歌舞伎美の一拳手一投足に歌舞伎美の一拳手一投足に歌舞伎美の一拳手一投足に歌舞伎美

八三〇 經濟市況 (東京) 九、四〇 經濟市況 (東京) 九、四〇 經濟市況 (東京) 一〇、二〇 経濟市況 (東京) 一〇、五九 時 報 (東京) 一一、四〇 經濟市況 Q

(大連引機新京) 建國體操(滿語)

第人職責(第四時) ・ 一、四〇 演奏(シュード)

●一白の人 發展は遅々たり

御希望ノ方ハ左記へ

斯京東一條通五十四番地 成

●四線の人 來れる幸運を収 述さぬ標油鰤なく剛むべし 乙と辛と壬

强固の 身體强 参の事 す面會時間 午前中本人直接 履書持 方 一時的の腰かけはお 斷り 健にして(年齢を間はず)意志 朝日通八一番

公

3 気話六七九四番 司

- 月下艦業中ナルモ是非ナキ歸國ニ付大 **一社** 行

舖

交員ヲポム

二十ケ、清考頭二十ケ、地和二十ケ、天士無双十ケ、大三元十ケ、字一色二十ケケ、トップ二ケ、三連勝二ケ、四帽刻十 上さすとなっました麻雀ファンの御本持ち良く陳客を整へました麻雀ファンの御本 電無麻雀俱樂部



觀劇の手引 ··(E)···Ū

漫談的な紹介

0

八四五

愈七月二日より

大〇〇 建國體操(滿語) 六〇〇 建國體操(滿語) 六二五 ラデオ體操(大連) 引續き 入港船の海知らせ 一、二二 朝等日語講座(幸天) 一、 本 アンダンテ、カンタ ー、 本 アンダンテ、カンタ 九、〇〇 羅劇 (哈爾濱) 空城計 唱 王 秀 唱 于 佐 唱 于 佐

ニュ語 北隣の時間(震調) 場をお待申・納士的純粹の

技

賞

四喜和

、九連實燈五十ヶ

▲野田惠氏〈福岡縣〉奉天から和泉町三丁目白山寮三百十八號へ
「一丁目二番地大島洋行へ町一丁目二番地大島洋行へ町一丁目二番地大島洋行へ町一丁目二番地大島洋行へ車から敷島寮百號室へ 連から敷島寮百號室へ 連から敷島寮百號室へ 連から敷島寮百號室へ 連から敷島寮百號室へ 連から敷島寮百號室へ 一个 一下電道六十二番地へ 一下電道六十二番地へ 一下電道六十二番地へ 一下電道六十二番地へ 一下電道六十二番地へ

(二)第五シンホニー ベートペン作曲 ベートペン作曲

(三) 窦鳴曲第三

ル参經保廿殿

▲辻村興助氏(中央通十八番地)長男保克さん二十五日地)長男保克さん二十五日

牛雞 佛 壬 金曜 西 五 月 六 割 申場家 賃 八子

拾圓 東安大路五〇二號地園道局曲り角安 達 街

至急讓リタ

店 電話五八五〇本

本や

聚島 通 (早川 幽科醫院前) 天衣莊

●倫開業御被窩の意味として三日間は粗品を選呈

母乳品。 標準粉乳

油鐵をして

北支經濟指導會社に

E礼 一萬九千四百圓 三~\n200 伊 賀 原組 三~\n200 池内市川組 三~\n200 池内市川組 三~\n200 池内市川組 三~\n200 池内市川組

第一回寶一志弄 三分三第一回寶二九弗 八分一第一回寶二九弗 八分一

新京取引所市况 (七月四日前級) 度期(混合百斤值段) 度期(混合百斤值段) 度期(混合百斤值段) 度期(混合百斤值段) 日限 10年 七月限 10年 七月限 10年 七月限 10年

▲大阪 株式

場

株式短期

時を示した一九三一年には十二億四千三百萬圓、一九三四年には十二億七千萬圓、然しこゝに指摘しなければならないのは之等の方法に依つて得

本 銀 市 沢 金 銀 市 沢 本 銀 市 沢 本 銀 市 沢 本 銀 市 沢

14.1

お持ちでせら

三 三 三 三 三 三 三

具体的成果をもたらすかは各 | 岡しつゝある、この滿鏡をしが對滿政策の今後に如何なる | 濟開發の主體たらじめんと意林睦相の渡滿視察の結果がわ | 支の新政治情勢に適應した經

假營業

新線十キロは此の程軌條敷等 を終り來る十日より建設局の 手によつて假營業を開始する

を終り來る十日より建設局の新線十キロは此の程軌條敷設

ユ ース

内科小児科X光線科

リングを行つたが結果によれて なる埋蔵量を調査する為ボーなる埋蔵量を調査する為ボー

鐵道、林口問

と 被補により現地の意向を聴取 とた結果特にこの點について の認識を深めたものの如くで ある從つて滿鐵の改組と北支 への新經濟活動の開始は早晩 具體化すべく、たゞ日滿支の資本廳募方法をいかなる形式 でなすかが對滿關係投資家に とつて重大闘心事となるであ

埋藏量廿二億トン

有望な阜新炭礦

撫順以上に露天掘に有利

增產計畫

朝鮮總督府が内蒙 安全農村創設 四千四百天地を入

株の不安氣分震ひ市況益々悪 三天*00 三三*00 を逃走するに至り市面に一 20分3双雁染糸 越月せり、
をは、人類鎖光光部開散裡にに益々人類鎖光光部開散裡にに益々人類鎖光光部開散裡に

16 柱月三尺、0 三至 00 12至 00

公會堂晒細布

\$ 100 1.50

緊急令公布 ランス政府 0

予 会 要

1011-40 14.00

幣金票

品市

土月限 千里的 八月限 千里的 八月限 千里的

四十四十0

北九州一帶との大水災はすでに報道せられただけでも非常にただけでも非常にただけでも非常にただけでも非常にただけでも非常にただけでもあれば一ち思ふのである、物すも思ふのである、物すると国本でも超券にころ日本でも脳券にしらへたものと運用の如何である、物すると、

金票

相

第一回買 1三五、 場

第二回

に 大 大 大 大 大 上 上

0

第二回

▲大連爲替

四二

一一向 八九九

取引、 100 年、 10

海外經濟電報

質 三九弗 八分五

演共。野磯。部阿。井三

第二世

1志岩片 八八分一志岩片 四分三 一志片

演主郎太好束阪

代絹中田二九十林小

况

新京

易が、芳・告

電話三た動やル

お目見得狂言 二の替り 七月六日 (二日目)七日(

智り お名残り狂

狂言

日間限

り毎日午後四時開演

外百五十余名

乱長さんは 人よし

四日大公開 本旗落酒お 子關并化: 愈太粉東阪 公 子京川絹: 郎二正川市 開 唇 監 郎 吉 辻

買を御がり

甲込は七月四日締切

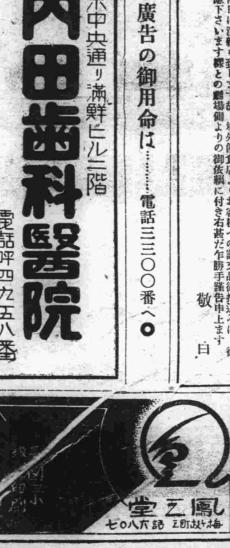
急

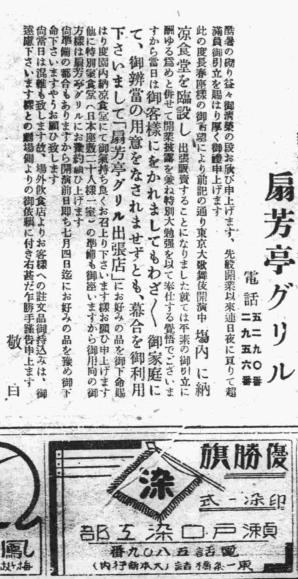
演 主子澄木鈴麗艷 フラ・ジーヨジーバンロ・ルロヤキ なりひつぶす事は無いわよ、 畵版 小杉放庵、 洲 楠洲版画刊作會 中學弘光 管然介玉 あなた 町 Ξ **糸屋町二丁目** 大阪 市東 區 **送**內容見本

演出別特ukuka な佐のナナ茶製 バムル路舞

0 品 御 用 命









좚



別から北平に留學してゐる

最近夏季休暇のため

日の外外出を殿 林でする を撃げてゐるが治外法権。 傷動を防止するため単生は休一部に於ては着々金融統制

法亜各銀行)はかねてより利、花旗、信膺、萬國儲蓄

準備員派遣

新年度から本格的に

九二五圓中國側銀

新生《社長

日本の意向打診監を訪問、瞬國の挨拶をなし、東京國通」支那大使將作賓

使館に歸つた劃大使は感激の儀を終へて十一時過ぎ一旦大

の一時新京競社連するの理事會出席の爲四日午後八大の理事會出席の爲四日午後八大の理事會出席の爲四日午後八大の理事會出席の爲四日午後八大の理事

五月中の全國 五月中 でれたが預金は四日財政部より愛表であたが預金は内國銀行一七

有する外國銀行(滙豐、麥

祉の新設

學生團體を監視

してゐるがこれ等

發 生以來平 津に在

る各大學 中 學に對 し排日教育を禁止

するやら命 令を發

#銀行統制

り今後の金融統制に

の調査に基き新に三十個所に

の不敬記事掲載に関しては野の不敬記事掲載に関しては野の不敬記事掲載に関しては野の不敬記事掲載に関しては野の不敬記事掲載に関しては野の不敬記事掲載に関しては野の不敬記事掲載に関いては野の本の主要を表している。

各學校では學生らの排日

かがやく

新京到着

入京した

(上)新京神社(中)忠 「下)舞頭に於ける出迎 への在京諸園体

揃つた満鐵首腦部

大連で重要會

皇軍の

親日派要人たちに 對日政策を實行する

才

コ

ック事件

満洲及び支那

事件の

損害救恤審查會

情勢と環境を

土肥原少將記者團ミ會見

特護出来ないと信じてゐる 下して親日派が親日行動を 容易に實行出來得る樣な 事態を發生しつゝある、元 来これ等排日諸機關は北支 大もので、ソ聯のゲーベー ウーに等しく百鬼夜行の狀 態を呈してゐたが、その撤 態を呈してゐたが、その撤 態を呈してゐたが、その撤 と官民一般が喜んでゐる、 と官民一般が喜んでゐる、

によつてその根據を失つた 砂密結 正並に中央軍の撤退 諸社並に中央軍の撤退 諸郎、諸郎は事件處理の結果排日策

那留學生の語る

廢棄する意圖を有法

排日防止の實狀

南京國民政府教育部大童で

被査してこの思弊を一掃す

柳州國は來る六日を以て屠宰

新設側所左の如し 全安東省 安東、駐河、岫巌 東京省 安東、駐河、岫巌 東京省 遼中、柳河、東平 全事大省 遼中、柳河、東平 全事大省 遼中、柳河、東平 全事大省 遼東、東京村河、東平 本本大省 遼東、東京村河、東平

本の對支方

明年度より實現することに決明年度より實現することに決

これを鎌算に計上するこ

専門家を網羅して地政審議府職員および學識經驗の深

員會を組織すること

在外公館設置の

の整備につとめてゐるが更にの生地標利關係を整理し地籍の土地標利關係を整理し地籍

れら土地關係の系統を正

豫算計上

愈々五日歸國

京政府に報告する。京政府に報告する。京政府に報告を打診し日支間を打診したが、

る事となつてゐる

信任狀據

是式後

謝大使語る

司長赴連高橋總務

とみられてゐる

であつた滿洲國銀行總攬此の | 轉任と共にアジテ艦隊旗艦甲 | 者團との定例會見に於てオー財政部に於てはかねて計畫中 | 國政府はアブハム司令長官の | ソソン海軍長官は三日新聞記 | 大が其後右計畫を變更、スワ オーガスタ號

米國アジア艦隊 **赴任决定**

だが其後右計畫を變更、スワ

オ初の公刊物である 程出來各方面に配布したが滿

旗艦は依然

報でその申請規程に關する外六號が公布せられ及同日の官報を以て勅令第百四十

ハ號を新たにアジア艦隊の旗 関艦隊に編入、七千噸級オマ ガスタ號を依然

面を輝かせて語る

鹿谷齒科醫

(電話開通)電話四八七八番新京三笠町二丁目十一番地

地政審議委員會

常りなく終了した事は耐國 常りなく終了した事は耐國 に日本、天皇陛下の有難き に日本、天皇陛下の有難き に日本、天皇陛下の有難き に日本、天皇陛下の有難き にとは重ねが である。こ したいと養悟して居ります

海軍當局の

要及同時に起こりるよりである。 令に就て損害

ռումունահանգնանանանականականականականականական 救済金又は救恤金を受け

が開始してる。

れた救恤審査は

であった「オコーツタ」 強事變に因り同地方で身体 といる、現骸を上に直接被つた損害にあった巨民又は同地にあった巨民又は同地に対 を所有したる巨民が昭和 を所有したる巨民が昭和 大年九月十八日以前に於け な事件に因り身体又はその おる上に直接被つた損害である。

既に外務省內で事務開始

ことを要す でに之を報する領事館に大は損害の發生」を管轄する領事館に又滿洲及支那地を管轄する領事館に大大海洲及支那地を管轄する領事館に大き地の最上した。

省告示が夫々

仕:

上ゲ最

高佝慢

乾燥度

漢野物產株式會社新京出張所

最高級壁材料

航空往來 省三氏(横渡)四日酸 男氏(本来学会計員)同 正身氏(新京)同 正身氏(新京)同

整備事業に着手 土地制 度確立を期す土地局

方軒(未定)

| 古野年方斤(未定) | 四 地条姿船手續の統制及地 | 一 地条姿船手續の統制及地 | 一 地条姿船手續の統制及地 | 一 地条姿船手續の統制及地 及過渡的登録制 治定 治定 主なる事項は次 利の所在及四至並面積

土地の等則調査及地價設地目及地番の設定 籍區劃即ち行政區別劃 開産其の他の宗教財産量単の他の宗教財産の整備

田其の他の教育財産

を要する見込である

重傷を負つた、令兄の田代自動車衝突の爲腹部を强打 【東京國通】外務省情報部 動車衝突の爲腹部を強打し課長田代重徳氏は三日架更

田代課長重傷 往來

▲ 門脇少佐(部隊長)同醫南下 本市村別左衛門氏(東京歌舞 伎座)同來京 ▲護田大佐(○○歐○歐長)

てゐる始末だからこれもあるか年額數萬圓の損害を負擔し 在庫豐富 酒保用品 此外交具類、雑貨等全部取搬へ有之候條多少に不拘御用命の程伏して顕上院 卸 大連市三河町二十



疲れた老大陸

歐洲政局の危機

(註) 維者は米國に於る歐洲世界の1000年

(計) 筆者は米國に於る歐洲問題の極威である {} {**

ス

ふ陰欝 政局を被

主なる施設計畫

腎市長の 聲明内容□

が此の經營に當り市價の安定

相談斡旋相談、投資及飲食相 本教民相談、失業授重等の 本決業相談、失業授重等の

政の宣傳及報道等

康德二年度

豫算外の國忠

単負擔契約

宣一、〇四五、七二個職に関する河川砲

・市民王道役書 高設置の牛 事項 事項 ・・市官民の一心化

を許さるべき でを許さるべき でを許さるべき でを許さるべき でを許さるべき

を示すべく春秋二期に い言は多言を要せず本 い言は多言を要せず本 とに此の親書職和の實 をして全國に其 のとして全國に其 のとして全國に其 △健康相談、無料診療日等

弟教育上の

の等に對する融通を爲すこの縁故拂下を必要とするもの爲商埠地其の他市有土地の爲商埠地其の他市有土地

寫

眞

外山本部除來京、擧手せるは濱本

那一個問

さの種の名勝スタンプをつく 部では更に全國の各都市にも

▲阪神日英爲糖

滿洲名勝圖案入り スタン

吉原百人

愛拳

表

助

東灰三葉

坂浪港亭绿歌

DOMESTIC STATE OF STREET, STRE

東海道膝栗毛 在 全 宗 五 郎

隅田の変話

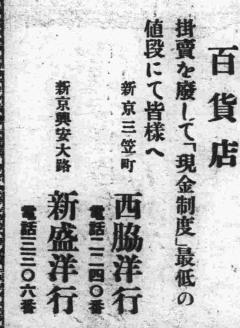
七月新譜

Ħ

して整然たる都

同時後





児 科科 人科 医学士 在診入院隨時 電三一七一。大五三百番 岩 由

院長 河野五百里 医学士 松 ホ



土道學會で 諸子學開講 七、八兩月每日曜日

九時半から記念公會堂で

極的に保證 政府でも積

州炭礦社債

金銀市况

商况欄

林式相場 E ...

第三回 普思二葉の松富青月子

技の韓 虎天帝哲野 **本州忠**德

東宮本一夫

金物

鐵路局

举天郵便局

交換所に

適材適所主義により

當局でも鋭意調査を進めてる「急な實現は困難視されてゐる並に引下げることについては「高く且つ區々の狀態で之が早理の形にあり更にこれを國鐵」るが何分沿線各地物價捐數は 大觀艦式近づき

寛城子の十三ヶ所で

で之等は一

警備全く整ふ 高木兩氏實地調査打合せ

總局衛生當局乘出す

過長制度實施

居留民聯絡の緊密化を圖り

總代を廢り

同第一 城內第 氏に決定した

吉林消組設立の

兄合せを請願

商人自体の自覺を促し

が防疫に脳心中である 方面に案内狀を競した 方面に案内狀を競した 方面に案内狀を競した

海浪居留民會

小賣合理化委員會起つ

岡區、哈達港區の七區に區分岡區、哈達港區の七區に區分 同第二區 大高和三

東大灘區 新開門外區 大馬路第一區 大馬路第一區 不 秀雄 濱瑞

止副區長も決定

郵便局長

轉する事となり 長柵橋幸吉氏は 長本祭かつた承

貸室 下六聲、三疊崩附

邦文 タイピスト選成

歡迎裡に 在奉官民 小宮山部隊

及附屬品

看

议

は

睹書類作成日滿鲜通譯 滿洲國 商 標 登 錄日滿民刑事訴訟 顧問及鑑定貸家貸地管理

弊社はその美師姿です

轉 我你職婦三階 五四四九番 我你職婦三階 (新京百代店 馬)

. Lat.

会の意思を

女房具

大氣堂

電話二四二五番

祝町三百四

新京日本橋通り四五 御報次第島連に派遣致します 新京日本橋通り四五 第京日本橋通り四五 第京日本橋通り四五











赐



た吉野町一丁目電画七七〇書

どり茶園









の籍の医師二、

之が右道

「京城園通」率天信鐵饋馬遜 商品取扱業者(鮮人)百二十 新品取扱業者(鮮人)百二十

回

つつあつたが結

商工會對策に腐心 におたりこれが對策を協議したが組合員におたりこれが對策を協議したが組合員

與救濟委員會 電話二七三六番 大天狗へ んまは

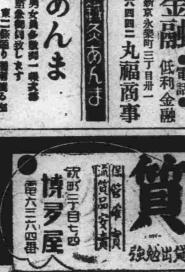
なつた、而るに從來より率天観も相當の額に達するやうに

業▲

新茶發賣 £ 田







日吏消費組合

組合員は六百突破

式販賣開始

金融·電話· 灸あんま

E おぼる月夜に 事だから、そんな面倒な事は どうでも好いだらうと申され るでしやうが、悠久な時の流 れから見た人間の一生、其れ 値かな五十年の

難しい仕事で りまが前の時代の女給さん(二十が前の時代の女給さん(二十

同じ五年間りこうた

年なり十年なりの年月も決し

大切な生涯 割か二割の中の一

です。すると亦其の次の人は 五年間に十一の次が十二であ る事を前の人から習つたら加

99.00

氣管の

方に進ん

の上手な手入法

にある小穴に明確なる数字が 端にある筒にあてると、他端 満定するガラス瓶を機械の二 最近ロンドンで發表されたガ

大定型をもつた者これである 一つまり前額の狭少、下顎及頬 骨究顎の不釣合設達とか、頭 目 骨の異常設達瞳の不正鼻 つまり前額の狭少、下顎及頬

クント」に表はれて居る 見るのである、殊に人相に依 れであると

で で で の 犯罪人の 決定 の の 決定 の の 決定

新測定器製作さる

大岡政談よりみたし

犯罪人中生來的

外給さんは

何處へ行く?

-新京バーテン倶樂部-

田中文敏氏記

らないと思ひますと言ふても其れは決して大し

て行ける事でし

ですが一度、それは一ですが一度、それは一ですが一度、

難い物を轉ばす

考へて残して行かなければな人達に出來る限り好い方法を

後から新

しんで努めたお

失敗もな

(女) (給) (讀) (本)

五の大が六である事を憶へて 数年以前の女給さんが假りに 五年間働いて一から上までの 数を覺へたとしますると、大 の女給さん達は同じ五年間に

萬億を極める迄

皆さんが皆さん

ると生地の布目がはつす干いたらブラシを少

九時間飛行に成功 最近米國オークランドで自動 りなどして九時間七百哩を飛 りなどして九時間七百哩を飛 りなどして九時間七百哩を飛 りなどして九時間七百哩を飛

●ズックやリンネルなどの新しいのを買つたならば、すぐそのままは かないことです、買つたままですと直接生地

のである、

感冒に罹る心配がなくなる

可能であると、

、然も装置は極 に注目されてゐる

中間の讀物下

つっとう

くことが頗る肝要です。殊夏季において完全にしてお界とか咽喉の手入れは豫め 間に治療なさ 多の感冒に備へませう

管の上下の粘膜に觸れて、 いろんな悪い病氣をひき起 いろんな悪い病氣をひき起 いろとはたれが考 へても理解が出來よう、か あるが、冬季になつて感冒な何でもないことのやうでな何でもないことのやうで それら、信用ある専門醫に おから、鼻の病氣や咽喉の るから、鼻の病氣や咽喉の なから、 の夏季において であ

が大きくなつてゐる小兒や過してはならない、扁桃腺

坊二代ツテオ神シマス 禮ラムハレテモ・イ

が付かっか。ホシインデスツテ









t

月

日

全

滿

合

景品

付 賣

出

加

盟

店

実つて居り耳朶 物の如くに耳の

製的人相をもた 製的人相をもた

依り犯罪人を決 から見ると、歌

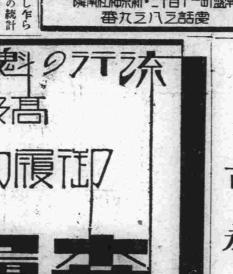
大体に 相は犯罪人に關係ないものと證めること つて居るの

隣南社神宗新·二十自丁一町盤岸

番九三八三話慶









共通商品

券の御

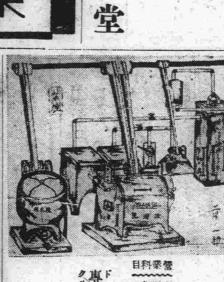
用

F

を豊富

のと認の体的犯法

梅ケ枝町四丁目十四番地 電話三三四一番 古 永









円十五 (品製高) 8五のニュ 円五折 (超及像) 〇一のニュ





電

" at Smith

一六月の學藝欄を評すし

短歌を中心に

を驅つて中央ホテルに歸つたす午前二時、私らはタクシー

要するに公會堂の前途に對
しては、どんなに算盤を弾い
しては、どんなに算盤を弾い
でも未だ心配だと言はる」な
でも未だ心配だと言はる」な

振つて船出かな

はれぬ、現に六月は夏枯れのはれぬ、現に六月は夏枯れの、現に六月は夏枯れので、十八回此の使用料千圓をで、十八回此の使用料千圓をで、十八回此の使用料千圓をが興行方面に全然利用されないから、今日直ぐ公會堂の使用料が年六千圓は缺かないから、今日直ぐ公會堂が無行方面に全然利用されなくなつたとしても優に牧支は相償ひ經營には除り差支へないない。 福年利益金一萬圓宛十年分 ・ は 年利益金一萬圓宛十年分 ・ は 年利益金一萬圓宛を十年分 ・ は 5 以、先づ五十萬圓も貯ま ・ た 3 で 1 に 使用さすこと ・ た 3 で 2 に 使用さすこと ・ た 3 で 2 に 使用さすこと ・ た 3 で 4 に で 5 に を 1 に か 1 に か 1 に か 1 に か 1 に し か 1 に し か 2 に で 5 に が 1 に か 1

杉浦三堂氏送別俳句會

新京ホトトギス會=

夕刻より降り出した雨も厭はず會する者十一名非常な盛間に於て、三堂氏送別の晩餐會を兼ねた俳句會を開く、六月二十六日午後七時半より滿鐵白菊町會館二階大廣

九時より席題梅雨で一同句作するお話を承り一同嬉しく傾聽した

つて來た、かくて九時半メ切、互選、はこの頃より物凄い稻妻、雷鳴を伴つてに成の間のかゝる所に梅雨の漏 寸々

披講型の如く終

「入院隨意」

弘子

みある膝に漂ふ柳絮かな

同滿三

新京にこのやらな映畵劇場

火持永安價

撫順公司支店

一四四三番

電話五四一四巻

號支店

取扱至極便利

船車の旅行

旅はよし

その旅

0)

氣分を爽や

か

場用心

が出來るのは何時のことであ

積卸保管に應じます

E天でも構内外の馬 両利用願ひます。向此 物の積卸保管を引

旅は眞にう

仁丹持つて

白倍する

愉とびと樂しみ

を

經營方針私見

复服ノ御用へ

2

==基金より設備の充實を=

■鬼ノ内一の八文化農報証 ●調作工藝(七月號) ・ 大岐義山「工藝とは何ぞや」 ・ たし、東京市芝區町一 ・ 下自十二番地劇作工藝獎勵 ・ 曾發行定價金十銭)

勝又洋服店 京出張所

IRUSI

満洲國関東洲總代理店 新京 中

店門專

尾商

電話五三九三番

新京入船町三丁目十一

谷時計店転

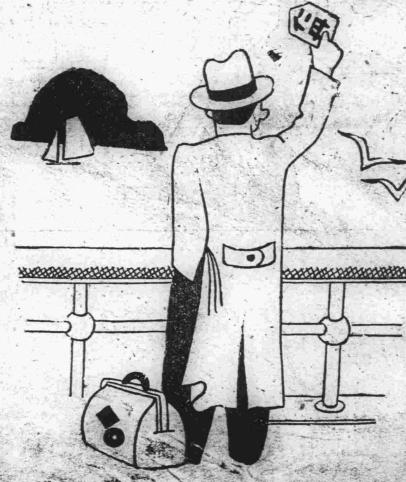
· 會社

運送部電話 !!

頭痛眩暈

惡心嘔吐 門腸疼痛

1 等用分 一千粒



社會式株樂賣本日 禁 理代總洲滿丹仁

は乳煙に 食汤鱼 の十日丁四字般入 高八八八四話電

勇辯事務所

(話二一四七番、五四四五番)京入舟町四丁目二九

七〇九番 學校,西隣 今日は一頭が重いボンヤリする讀書や裁縫が着まなことんな時に

31000 10000

慢性胃腸病者の危機

漸く小康を保つてゐた方も、 化、吸收の作用が減退しますので、平生か殖します。そして胃腸の機能が弛緩し、消 胃腸病の危機を逆轉して病氣を治癒へと導 れば悪化します。この悪化を喰止め、 くのが若素(わかもと)の方です。 くなるので食物は變敗しやすく、 次暑が來ます! 昇り、 黴菌は繁 炎暑が來ます! えからは温度が多 服薬、食養生などにより、 病勢がともす

こんな容體を自覺なざいませんか?

食物が不消化のまかれた。 をでも胃にもたれてなる。 をでも胃にもたれてなる。 が必ずを一緒に出る。 を、或は刺すやうなもれてなる。 では関すやうなもれてなる。 を、或は刺すやうなもれてなる。 な、或は関すやうなもれてなる。 な、或は関すやうなもれてなる。 な、或は関すやうなもれてなる。 な、或は形すと鈍痛みを覺がある。 を、でも関が、水が がかが不消化のまる。 はし、何時 がかが不消化のまる。 は、水が がかがで、る。

乳幼兒の膓疾患に

慢性胃腸カタル、常習便秘、異常醱酵などの容體です。「若寒これらはみな慢性胃腸病(胃アトニー、胃酸過多、胃潰瘍、 (わかもと)をお服みになることによつてよき効果を享慢性胃豚カタル、常習便秘、異常醱酵などの容體です。 若素

これらはみな慢性胃腸病(胃アトニー、

けられます。

中島精先生若面大明四人思

婦人生の顧問醫

膓を強膓

因で
勝カタルを起した時は
倫更です。ですから、
勝の悪い方は
勝内

説が著しく
増加し、
有害な
作用をします。
殊に悪い食物の
温取が原

るますが、
殆んど無害です。ところが下痢や便秘を起すと、
勝の細 乳酸菌應用の治療劑にまさり、更に獨自の細胞賦活作用により、膨散の繁殖を防ぎ、これを殺滅します。この作用は管つて唱道された苦素(わかもと)は強い各種のエンチームの力によつてそれらの細 の組織を強化して、自然に傷内の消化殺菌を可能ならしめます。乳酸菌應用の治療劑にまさり、更に獨自の細胞賦活作用により、 の細菌を減少させることが一つの有力な治療の道であります。

消化吸收の力が强まる る生物製剤でありますから、消化を司る諸種の酵素もさかんに分泌るのではなく、腸に力を附けて、自力的に衰弱した機能を恢復させ若素(わかもと)は對症薬の樣に、薬で衰へた腸の作用を代用させ 船と吸收されずに排泄され、身體は痩せ、血色悪く、 常化と吸收の力が衰へますので、色々の滋養物や栄養剤を協つても されて、消化作用が強くなり、吸收の機能も活躍となつて、温取し た食物がよく築養となり食欲進み、 れ易くなり、風邪やその他の病気にも罹り易くなります。 體築養の根本であると、身

腸内の細菌を殺滅する 々の細菌が棲息して健康者の膓内にも種

名栗に類似品の續出するは免れぬ所で若素(わかもと) その例に洩れず諸種の類似品が夥しく現れ若素 ばによりて完備せる大規模の製造設備の下に製 のであつて、 でもあるが若素(わかもと)は幾多の種類の なるが故に効果同一と信ずるは大なる間違である。 と効果に差異なしとて之らの類似品 最も醫藥的價値に富む特殊なる菌種を専 類似するヘーフエ菌剤或は酵 ーフェ

見の後前設十・量日五廿はに人大は続百三 量日十五はに後前設五・量日十四約はに金 6る當に量日十六はに後前蔵三



育兒まで 白盛学博士 中 別に鏡が携帯用の美しい容器もお添えして居ります。 製店で、若素(わかもと)お買上毎に一冊づゝ進望して居ります。 御家庭必備の冊子です。皆様への平素の御髪用の御禮として、国下 で、若素(わかもと)お買上毎に一冊づゝ進望して居ります。 とて、国下



電小功能人乳小産出鉱粧鉱粉 腹見見乳工の見後直端板板人 のののの一與ののののののの 契数食力等へ及貨準承易紙部 包度物法数方有效個數生過生

小型 容器

華やかに入京した羽左衛門一行命央が初を

范家屯警察署の

上官殺害事件

第一回公判昨日開かる

各所に支障

外運轉されてゐるに過ぎない 側の分はたゞ官吏の通勤時の

運轉すること」なり、

常いいいでは、 電路にの上官殺害事件被告、 中野祭署内に於て惹起されたの境元巡査に對し當時の范索 中野祭署内に於て惹起されたの境元巡査に對し當時の范家 の場元巡査に對し當時の范家 は、黒の單衣の着流しの被告 が、黒の單衣の着流しの被告

確六十五合に増加さ

吉林病院を脱出した

危い膓チブス患者

記念公會堂で發見避病院へ

米獨立記念日

天皇陛下

うかがひ病院を逃げ出し鍛路局の一京古バスで新京に來たと吉林からの手配

堂で日本橋派出所員が發見直ちに引捕へて隔離病舍に收容した に新京層では市内各派出所に通報奥野の所在を捜査中同日午後十時半頃記念公會 願されること」なった、

の見込で、大体十日附を以 の見込で、大体十日附を以 の農 立 検査を受けてのち引 の農 立 検査を受けてのち引

資本金百萬圓、拂込金五十

市を以て設立認可あり、

もいよく去る二十

込 完備される、その一例をあげ る、なぼ新公司の陣容は前新 間五銭としたが、現在の五銭 路まで、また五馬路から南闢 氏司 間五銭としたが、現在の五銭 路まで、また五馬路から南闢 氏質 度とし約二キロを標準に一區 れば新京課を超階として五馬 京 橋口氏専務に就任

特つばかりとなつてゐる

建設場所決

美妓連の成

蹟記念碑の

五日から長大歌舞伎市

工費五千圓で愈々近く起工

れ多数の死體は疊と天井の間のアカの爲め天井に押上げられる。

聯盟

生る

極東

星してゐる、之が爲先

時完全に接續した、京大線は一二八キロンは三日午後五

吉林居住奥野滋(二五)は陽チブスで吉林病院に入院してゐたが三日午前十時頃瞭を 第卅一期生、主討候補生第十年の歴史的大衛業の確となった。 金き驪牲者の英墨を祀る南樹 れ の歴史的大衛業の確となった。 三期生)忠豐國家會。 歌誉門前に決定、工費五 潜水夫を昏魎して之が清掃作 せねばならぬので目下多数の 緑丸遭難客 業に懸命の努力を續けてゐる

大觀艦式の 警備方針打合

たのし

い夏

京に於ける各學校の暑中休暇は次の頻

校一三日から八月十九まで

會を一九三七年マニラに於て

昨秋以來數ヶ所において施工 された滿鐵本疆複線新設の新 線は最近の盛んな降雨のため 地盤が緩みはせぬかと氣遺は れてゐたが樂の如く蔡家、大 小に亘つて供肩が崩れ列車運 行に不安を感ずるまでになつ 開廷の筈である間は來る十一日午前九時より 更に四日午前十時より積江省 三日式場一帶の下檢分を了へ 三日式場一帶の下檢分を了へ 々しく學行される 和臨の下に各部大 親臨の下に各部大 開並に江岸の護り

取り決定

各校の日

合警備方針その他に就て種々 南嶺運動

死體引揚作業 潜水夫の努力

四競技場的

體育殿堂完

成を急ぐ

徳二年度

の降雨のため他の新線箇所に一ら船室内への潜入に成功し 十時潜水夫は後部三等入口か作業は快晴に惠まれ四日午前

施工をなした、なほ引續きこ夜半同箇所に杭を打込み應念

※新京水商賣調べ 増加の筆頭飲食店 藝妓が減つて酌婦の激増 分會では 在鄉軍人

在鄉第三分會

都市 金融合作社設立のため

武道の試験を

五六五五三〇五七二五〇三三〇〇 「一一」「一一」「一」「一」「一」 三二二三一九三二三一二三五五 三〇六三七〇一〇〇〇二〇六一三

母日午發四時開演

四圓五十錢

午後四時十五分發臨時列車で○○方面に向ひ出發した、四日午前入時輕吉方面から凱旋、寸餘の休暇もなく同日

門脇部隊幣凱旋

彩票發行は困難





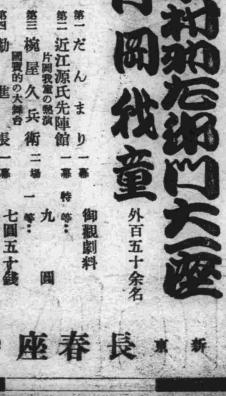
マクニン 株支錠 利益の

「電話開通」 電六大四六省









貞五名 羅客七十名、乘

前十時現在判明の分は大の 離職性者捜査は今朝に至る

おいても地盤の弛緩を生ぜぬ とも限らず保護區では不斷響

接顧成る

でカフェー女給、 立を急ぎ日本では七月中頃日四日午後五時三十 参加十三個國は各國部會の設村羽左衛門、片岡 國で準備大會を開く事に決定春座で出演の東京 開催、覇後二年毎に極東加盟

新入荷

カルピ

村羽左

昨夕華やかに入京

トラ

ッ

其ノ筋ョリノ拂下品ヲ

來ル五日六日ノ兩日午前十

ヨリ

各品目每二競賣處分

ふ公會堂で學行

日華洋行

交兄會に金二十圓を審附したの忌明に際し同日室町小學校の忌明に際し同日室町小學校

話|四八七九番 電|六二三五番

近づきまし

負債を開催、左記事項の打合

戦道出張所會議室において役

全英庭球

税金ト運賃丈ケテ元價無シノ品物ラ年一回 雑貨品其他ノ

株 式賣買 松尾盛男商店新京支店 店大油市連鎖背景町通り、支店奉天綵蘭(千代田通り箱)

債 高 價

松花等ル

電五六四三

教念深い野郎だなア」

新京事務所曾話二二一六章 本天事務所會話題O八九番 本天事務所會話題O八九番

引越 荷物 建築材料運搬

私の娘に娘ひないから、李任秋を奴が確まつてゐるか知らないが、

に出るのをはに突きとめ、どんな 「本郷のとつちの、千駄木とやら

お際は、女房の確がつじること

も呼き変って、吹しはおしめりに

日本海汽船

敦

賀直

会機能とした――東京府士師衛は あって、標札に「東京府士師衛りの家が あって、標札に「東京府士師衛りの家が

マイリモ耳よりなほど。 続きんとは、 御継紙の軍解の時に分れたぎ がった いき過つても、 蛇の傷 子の顔立も分るまいが、変

「百八十二」

様は、曖昧無疑の無疑者で、唯事 を動してあるが、その内 の無疑者で、唯事

頗る別機だとのこと……ちゃいよの話を聞けば、大層大きしなつて

が経に住んで既に三年、その間

西長

世 志 秀.

羅明

瞬ですの――どうせ場覧 の卒一に召上つて見て 御世氏線ね…

日部屋ノ中五十部屋ニへ各へ同品洗面所が附着屋代へ一日ニ付き図幣1、60日ま御館在イマスレストランシッチ(二里 65銀)ディナ(一里 60銀) 其他飲物等へ 個格低康 宴會へ一人的 (個際金への付きへ便を マス・オンドへ低タ

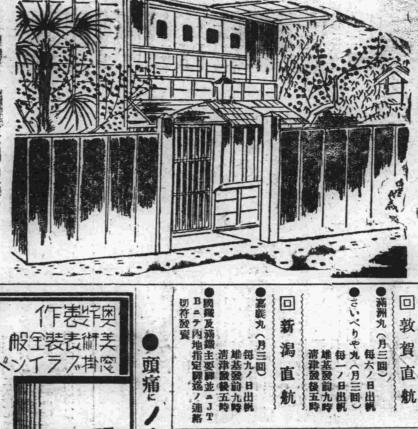
ではさん、塩末の料理はおいには 合いませすまいが、まて釈唆して でよって下さいな」

同もそんな他人行儀は……」 と云ふ時、野母の髪の喉が、微 したんだらう、ほんとに気

まア冷たい水を一杯液んで下さ 「連帯さん、お願んなさい。今日

お前の家だから、安気でいっが、 とに振がねだらうと思ふよ」 ほん

別気まくくいつと一杯……」 「兄さんは大層遅いちゃありませ を行ってゐるうちに、夜になっ を行ってゐるうちに、夜になっ 鰻を食ひながら、



● 嘉義九 (月三回)
● 劉徽及滿綴主要釋並ュJT
Bニテ内地指定釋道ノ連格
切符設質 頭痛に ーシン



新 和洋百貨 金泰洋行

七和洋行



新

ルアディア ーラカルアデイア ツヤシルアデイア ルアデイア ーラカトフリ 目丁五橋體高區東市阪大 會商。ルアディア 名合

和京梅·枝町 配豆

取扱懇切の保険は信用厚く ↑水道。故障は!! 生命

國 花外內柳 都 肛門病科

ばんあお 美味足りねば 足りねば 砂糖味淋 鹽・醬油